

事業名	信州シューカツ応援プロジェクト事業費		担当課	部局	産業労働部
				課・局・室	労働雇用課
総合5か年計画	プロジェクト	1-3-6次世代産業創出 5-2-3雇用・社会参加促進 7-3-5活動人口増加	E-mail	rodokoyo@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	1-6職業能力の開発と安心できる雇用・就業環境づくり 2雇用の促進 3働きやすい職場づくりの推進	実施期間	H21 ~	
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	4-3信州創成を担う人材の確保・育成			
	施策展開	3-(2)経済の自立的発展を支える担い手の確保 7県内経済を支える労働力の確保 (ア)若者・女性の就業促進			

1 事業の概要

目指す姿	県内産業を担う優秀な人材の確保と地域活性化を図るため、県内外に進学している学生に対して、県内企業の魅力発信や、出会いの場の創出などで理解を深め、県内就職を促進する。			
現状 (予算編成時)	企業の採用意欲の高まりにより、新卒採用が売り手市場となり、県内企業の人材確保が厳しい状況にある。 長野県の有効求人倍率は上昇しているが、Uターン就職率は減少傾向にある。 有効求人倍率:H25.4 0.83倍 → H27.4 1.24倍 Uターン就職率:H25.3卒 41.7% → H27.3 38.0%			
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 県内市町村や経済団体等の協力を得て収集した情報の提供を行うには県の関与が必要。 県内企業若手社員にシューカツNAGANO応援隊を委嘱し、県内就職を協働で促進。		
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28) 参加学生のうち県内企業に就職した率 70% (H27.3卒 69.2%)			
	② 事業内容 (単位:千円)			
	項目	実施方法	H28事業実績	H28 (当初) (決算) H29 (当初)
	大学との連携による県内就職促進	補助金・直接・委託	・県内企業へのインターンシップに参加する県外学生の交通費等を助成(補助金) ・明治大学と連携したインターンシップモデルプログラム(信州エクスターンシップ)を実施(委託先:NPO法人夢のデザイン塾) ・OB・OGとの交流会を開催(東京、京都)(委託先:信濃毎日新聞社(株)) (H27年度2月補正により予算化し、H28年度に繰越)	(15,799) 13,681
	NAGANOで働く魅力発信事業	直接・負担金・委託	・学生同士の口コミにより地元就職を促進 ・インターネット、SNSを活用して就活に役立つ情報を発信 ・上伊那地域で就活準備合宿を実施(負担金) ・シューカツNAGANO応援隊と学生とのセミナーを開催(委託先:(株)マイナビ) ・県内企業の魅力をアピールする業界研究会を開催(委託先:(株)マイナビ) ・首都圏で合同企業説明会を開催して、学生の負担(時間と経費)を軽減(委託先:(株)マイナビ) (H27年度2月補正により予算化し、H28年度に繰越)	(18,075) 17,425
しん就ポータルサイト構築事業	直接・委託	県内自治体や就職支援会社が持つ学生向け就職支援情報をまとめたポータルサイトを構築し、効果的に情報を発信(委託先:(株)タナカラ)	— 1,567 —	
合計			33,874 32,673 25,375	

事業コスト	区 分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況							
	予算額	前年度繰越		33,874		項目	H26末	H27末	H28		H29 目標	
		当初予算	48,757		25,375				目標	成果		達成状況
		補正予算	33,874	3,567		参加学生の県内就職率(%)	69.2	69.6	70.0	60.4	未達成	70.0
		合計(A)	82,631	37,441	25,375							
	Aの財源	一般財源	10,714	11,881	24,449							
		県債										
		国庫支出金	23,777	25,560	926							
		その他	48,140	0	0							
	決算額(B)	48,561	32,673									
概算人件費	職員数(人)	1.20	1.20	1.20								
	概算人件費(C)	9,931	9,497	9,497								
	概算事業費(B(A)+C)	58,492	42,170	34,872								

目標に対する成果の状況	学生優位の売り手市場を背景に、景気の回復、好調に推移する企業業績に伴う首都圏の大手企業の採用意欲の高まりなどの要因もあり、学生の県内就職率は目標達成に至らなかったものの、大学主催のガイダンスへの参加回数やUターン就職協定校数が増加したほか、明治大学と連携した地域滞在型インターンシップの実施や学内合同企業説明会への積極的な参加により、より多くの県外学生に県内就職をアプローチすることができた。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 就職活動中の学生への支援を引き続き実施するとともに、就職活動前の学生に対して県内就職の魅力を発信することで早期に県内就職を意識付け、将来の県内就職を促進する。
--------------------	--